

話題レポート

国際化社会に向け、台湾・台南市の高校生と友好を深める

8月17～19日、白河市国際交流協会の「令和6年度高校生海外派遣事業」で、市内の高校生7名がインバウンド事業などで本市と交流のある台湾・台南市を訪問しました。

本事業は、国際化社会に向けての人材育成を図ることを目的に、(財)台南市台日文化友好交流基金会（代表 郭貞慧名誉会長）の協力のもと、今回初めて実施したものです。

本市の高校生が、日本と台湾の文化や気候などの違い、観光や災害時の支援にみる両国のつながりなど、自ら探求したいテーマを事前に学習し、現地の国立後壁高級中学（日本の高等学校）でクイズなどを織り交ぜながらプレゼンテーションを行いました。

その後、後壁区にある古いまち並みを残す菁寮老街の見学や、台湾の慶祝日に食べる紅龜粿作りなどを一緒に行いました。

台風の影響により1日短い行程となりましたが、両市の高校生は、交流や視察を通して、文化や習慣に対する相互理解と友好を深めました。



▲プレゼンテーションの様子



▲紅龜粿作りの様子

事業を終えて



リーダー
志田 愛莉さん
(白河高3年)

私たちは、それぞれ探求テーマを決めて事業に臨みました。実際に、日本と台湾の関係を見聞きして学んだり、異文化を経験したりすることによって有意義な時間を過ごすことができました。台湾で皆と過ごした時間は宝物です。本当にありがとうございました。

台南市とのつながり

【台湾】



台南市は、台湾の南西部に位置する人口約186万人の都市です。年間を通じて暖かく、街のあちこちに長い歴史を伝える数々の史跡や文化財が残る古都です。

台南市の北東部にある「白河区」の名が縁となり、これまで、インバウンド事業や中学生の派遣事業などで交流を深めています。

お知らせ
ラウンジ
りぼらん
子育て情報
保健情報
くらしの情報館
しらかわの身近な文化財
高齢者あつたか広場
休日当番医・無料相談ほか
市長の手控え帖

令和6年度 敬老川柳コンテスト

高齢社会、高齢者の日々の生活などをテーマに、220句の応募がありました。学生から高齢の方まで、多くの作品をお寄せいただき、ありがとうございました。

市長賞
曲がる背に そつと手を触れ 感謝する 本田 侑樹

町内会連合会長賞
笑いあう 仲間と家族 宝物 橋本 春美

老人クラブ連合会長賞
役に立つ 人でいたいと 敬老日 伊藤 延子

社会福祉協議会長賞
手を取って 祖母に合わせる 私の歩幅 高柳 ゆら

介護運営協議会長賞
見ぬふりも 気づかぬふりも 思いやり 田代 洋子

高年齢福祉課高齢者支援係 ☎5519

話題レポート

俳句の奥深さ学ぶ



9月11日、白五小で「銀漢俳句会」の堀切克洋先生による俳句出前教室が行われました。5年生32名が講義を聞き、俳句の作り方を学んだのち「夏の思い出」をテーマに俳句を作るなど、楽しみながら俳句の奥深さに触れました。

自然に囲まれ地方の暮らしを体験



9月1日、大信地域にお試し住宅がオープンしました。お試し住宅は、本市に移住を検討している方が、暮らしを体験することを目的とした施設で、市内4か所目となります。田園風景が一望でき、のびのびとした地方暮らしを体験することができます。

話題レポート

歩いて飲んで！旧バス路線で夏を満喫！

8月31日に「ジェイアールバス関東 白棚線の旧バス専用道路を歩こう！飲もう！」が表郷地域で開催されました。白棚線は、元は鉄道で、線路跡の一部をバス専用道路として整備した、全国でも珍しい路線です。しかし、徐々に専用道路から国道への移行が進んでいます。当イベントは、6月末に廃線になった区間を歩き、歩いた後にビールで喉を潤そうというものでした。

もともと線路だった道はまっすぐに伸び、両側には黄金色になりかかった稲穂が揺れています。参加者は、地元語り部の皆さんと白棚線の歴史や思い出話をしながら、2kmの道をゆっくり進んでいきました。

歩いた後は、ドイツ生ビールで乾杯！ノンアルコールドリンクは、この日のために作られたスカイブルーと白の「ハイウエブルー」。参加者からは「40年ぶりにバス路線に触れ、思い出があふれ出した」「桜の頃にまた歩きたい」「良い時間を過ごせた」「白棚線を応援したい」といった声が寄せられました。



アイデアひらめく、白河の発明家たち



8月30日、市発明展表彰式が行われました。ものづくりを通して想像力や発明思想の高揚を図ることを目的に開催され、市内の小中学校から計112点の出品がありました。市長賞には荒井真郷さん（白二小5年）の『どこでもステッキ』が選ばれました。

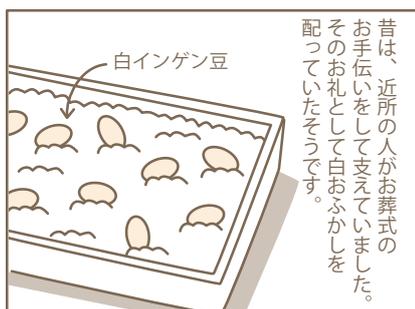
白河のお米を世界へ！



8月29日、本市と(株)ゼンショーホールディングスとの間で「工場立地に関する基本協定」を締結しました。白河のお米を国内はもとより世界にアピールすべく、白坂地区内に新たに精米工場などを設置し、事業の拡大を図るものです。

ほんこのこころ

作 本町かずこ

白ふかし

白ふかしは、郷土の福島県の精進料理。

話題レポート

全カプレー誓う

8月27日、市町村対抗福島県軟式野球大会とソフトボール大会の、白河市チーム結団式が行われました。軟式野球は9月14日に信夫ヶ丘球場（福島市）で、ソフトボールは10月5日に相馬光陽ソフトボール場（相馬市）で初戦に臨みます。

英語のご指導、よろしくお願いします

8月30日、新たに着任した3名の英語指導助手（ALT）があいさつに訪れました。左からメーガン先生（趣味：絵画）、アラン先生（趣味：写真）、ケイラ先生（趣味：ランニング）です。

2学期から市内の小中学校で英語の指導をしていただきます。

出場おめでとうございます

第51回全日本中学校陸上競技選手権大会

【8月17日～20日／福井県】

石川 倅羽さん
塩田 大輝さん
（中央中3年）
富田 真帆さん
矢内 結さん
秋山 美羽さん
（白二中3年）
江連 優恵さん（同2年）
小島 芽依さん（同1年）